

平成 24 年度

事業報告書
決算報告書

一般財団法人日田市公民館運営事業団

目 次

第1 事業報告書

- 1 設立目的及び概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 2 評議員及び役員（理事、監事）の状況・・・・・・・・ 2～4
- 3 評議員会、理事会、監査、館長会・主事会の開催・・・・・・・・ 4～7
- 4 職員の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7～8
- 5 事業の実施状況等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8～12
- 6 事業団評価チェックシート・・・・・・・・・・・・・・・・ 13～15

第2 決算報告書

- 1 貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
- 2 正味財産増減計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18～19
- 3 財務諸表に対する注記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
- 4 収支計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21～22
- 5 収支計算書に対する注記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
- 6 財産目録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24
- 7 キャッシュ・フロー計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
- 8 収支計算書一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26～27

第1 事業報告書

平成 24 年度一般財団法人日田市公民館運営事業団事業報告書
(平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで)

1 設立目的及び概況

(1) 設立目的

当法人は、日田市公民館の設置及び管理に関する条例に掲げる公民館（中央公民館を除く。）、日田市中津江ホール及び日田市大山文化センター（以下「公民館等」という。）の管理運営及び公民館等において各種の事業を行うことにより、市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、もって市民の生涯学習活動の振興、市民参加のまちづくりの促進に寄与することを目的とする。

(2) 概況

ア 設立年月日

平成 23 年 2 月 16 日

イ 基本財産

基本財産は、300 万円（全額日田市出資）である。

ウ 実施事業

- (ア) 日田市から指定を受けた公民館等の管理運営
- (イ) 市民に対する多様な学習機会の提供
- (ウ) 市民の学習成果の評価・発表・活用に関する事業
- (エ) 市民参加のまちづくりの促進に関する事業
- (オ) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2 評議員及び役員（理事、監事）の状況

(1) 評議員、役員の数

評議員 9 名
理事長 1 名
理事 8 名
監事 2 名

(2) 評議員

ア 事業年度中の評議員の異動は、次のとおりである。

異動年月日	役職	氏名	異動内容
平成 24 年 5 月 8 日	評議員	桑野 桂一郎	就任
平成 25 年 3 月 31 日	評議員	桑野 桂一郎	退任

イ 平成 25 年 3 月 31 日現在の評議員は、次のとおりである。

役 職	氏 名	就任年月日
評議員	石 松 雅 彰	平成 24 年 1 月 18 日
評議員	上 野 景 三	平成 23 年 2 月 16 日
評議員	小 野 忠 士	平成 23 年 5 月 31 日
評議員	野 田 高 巳	平成 23 年 5 月 31 日
評議員	梶 原 公 人	平成 23 年 5 月 31 日
評議員	井 上 營 吉	平成 23 年 3 月 30 日
評議員	財 津 利 明	平成 23 年 3 月 30 日
評議員	工 藤 典 子	平成 23 年 5 月 31 日
評議員	桑 野 桂 一 郎	平成 24 年 5 月 8 日

(3) 理事・監事

ア 事業年度中の理事・監事の異動は、次のとおりである。

異動年月日	役 職	氏 名	異動内容
平成 24 年 5 月 8 日	監 事	横 田 秀 喜	就任
平成 24 年 6 月 26 日	理 事	合 原 多 賀 雄	就任
平成 24 年 6 月 26 日	理 事	佐 藤 功	就任
平成 24 年 6 月 26 日	理 事	高 倉 謙 二	就任
平成 24 年 6 月 26 日	理 事	佐 藤 瑞 枝	就任
平成 24 年 6 月 26 日	理 事	原 田 美 奈 子	就任
平成 24 年 6 月 26 日	理 事	岡 幸 江	就任
平成 24 年 6 月 26 日	理 事	西 岡 政 彦	就任
平成 24 年 6 月 26 日	理 事	高 倉 貴 子	就任
平成 24 年 12 月 20 日	理 事	高 倉 謙 二	退任
平成 25 年 1 月 30 日	理 事	和 田 浩 二	就任
平成 25 年 3 月 31 日	理 事	佐 藤 功	退任
平成 25 年 3 月 31 日	監 事	横 田 秀 喜	退任

イ 平成 25 年 3 月 31 日現在の理事、監事は、次のとおりである。

役 職	氏 名	就任年月日
理 事 長	合 原 多 賀 雄	1 期目：平成 23 年 2 月 16 日 2 期目：平成 24 年 6 月 26 日
副理事長	石 松 博	1 期目：平成 23 年 5 月 31 日

理事	岡 幸江	1 期目：平成 23 年 2 月 16 日 2 期目：平成 24 年 6 月 26 日
理事	和田 浩二	1 期目：平成 25 年 1 月 30 日
理事	佐藤 瑞枝	1 期目：平成 23 年 3 月 30 日 2 期目：平成 24 年 6 月 26 日
理事	西岡 政彦	1 期目：平成 23 年 3 月 30 日 2 期目：平成 24 年 6 月 26 日
理事	高倉 貴子	1 期目：平成 23 年 3 月 30 日 2 期目：平成 24 年 6 月 26 日
理事	原田 美奈子	1 期目：平成 23 年 3 月 30 日 2 期目：平成 24 年 6 月 26 日
理事	佐藤 功	1 期目：平成 23 年 2 月 16 日 2 期目：平成 24 年 6 月 26 日
監事	小ヶ内 聡行	1 期目：平成 23 年 2 月 16 日
監事	横田 秀喜	1 期目：平成 24 年 5 月 8 日

3 評議員会、理事会、監査、館長会・主事会の開催

(1) 評議員会

開催年月日	開催	付議事項	審議結果
平成 24 年 5 月 8 日	臨時 第 1 回	議案第 1 号 評議員の選任について 議案第 2 号 監事の選任について その他 ・公民館現地視察について ・九州公民館研究大会について	選任 選任
平成 24 年 6 月 26 日	定時	報告第 1 号 平成 23 年度事業報告について 議案第 3 号 平成 23 年度決算報告について 議案第 4 号 理事の選任について	終了 承認 選任
平成 24 年 8 月 30 日	臨時 第 2 回	議案第 5 号 平成 24 年度収支予算補正（第 1 号）に ついて その他 ・公民館現地視察の日程について	承認
平成 24 年 12 月 21 日	臨時 第 3 回	議案第 6 号 平成 24 年度収支予算補正（第 2 号）に ついて その他 ・現地監査報告について ・館長の任期の改正について ・館長の採用規程の改正について ・平成 25 年度事業計画基本方針について	承認

平成 25 年 1 月 30 日	臨 時 第 4 回	議案第 7 号 理事の選任について その他 館長の募集について	承認
平成 25 年 3 月 26 日	臨 時 第 5 回	議案第 8 号 平成 24 年度収支予算補正 (第 3 号) に ついて 議案第 9 号 平成 25 年度事業計画について 議案第 10 号 平成 25 年度収支予算について その他 ・事業の評価・点検について ・館長の採用、主事の異動、4 月 1 日から の職員配置について	承認 承認 承認

(2) 理事会

開催年月日	開 催	付議事項	審議結果
平成 24 年 4 月 26 日	臨 時 第 1 回	議案第 1 号 評議員候補者の推薦について 議案第 2 号 監事候補者の推薦について 議案第 3 号 臨時評議員会の招集について その他 ・任期満了理事の推薦について ・公民館の視察について ・九州公民館研究大会について	承認 承認 承認
平成 24 年 5 月 29 日	定 例 第 1 回	議案第 4 号 平成 23 年度事業報告について 議案第 5 号 平成 23 年度決算報告について 議案第 6 号 理事候補者の推薦について 議案第 7 号 定時評議員会の招集について その他 ・九州公民館研究大会の日程について	承認 承認 承認 承認
平成 24 年 6 月 26 日	臨 時 第 2 回	議案第 8 号 代表理事の選任について	承認
平成 24 年 8 月 21 日	臨 時 第 3 回	議案第 9 号 平成 24 年度収支予算補正 (第 1 号) に ついて 議案第 10 号 臨時職員に関する規程の一部改正につ いて 議案第 11 号 臨時評議員会の招集について その他 ・事業評価に関する勉強会	承認 承認 承認
平成 24 年 9 月 18 日	臨 時 第 4 回	議案第 12 号 職員の退職及び採用について	承認

平成 24 年 12 月 14 日	臨 時 第 5 回	議案第 13 号 職員（館長・主事）就業規則の一部改正について 議案第 14 号 館長及び主事採用規程の一部改正について 議案第 15 号 臨時職員に関する規程の一部改正について 議案第 16 号 平成 24 年度収支予算補正（第 2 号）について 議案第 17 号 平成 25 年度事業計画基本方針について 議案第 18 号 臨時評議員会の招集について 経過報告 ・ホームページの開設について ・スクールバスの公民館事業への利用について ・タブレット端末通信環境整備のための無線ルーターの設置について ・理事長杯クバーラ大会について	承認 承認 承認 承認 承認 承認
平成 25 年 1 月 22 日	臨 時 第 6 回	議案第 19 号 理事候補者の推薦について 議案第 20 号 臨時評議員会の招集について その他 ・館長の募集要項について	承認 承認
平成 25 年 2 月 27 日	臨 時 第 7 回	議案第 21 号 職員（館長）の採用について 議案第 22 号 評価・点検実施方針について その他 ・平成 25 年度事業計画・予算の審議の手法について	承認 承認
平成 25 年 3 月 19 日	定 例 第 2 回	議案第 23 号 平成 24 年度収支予算補正（第 3 号）について 議案第 24 号 平成 25 年度事業計画について 議案第 25 号 平成 25 年度収支予算について 議案第 26 号 評議員会の招集について 報告事項 ・職員の異動について	承認 承認 承認 承認
人事委員会			
平成 24 年 11 月 13 日	第 1 回 人 事 委 員 会	議事 ・館長会からの任期等に関する要望書について ・館長の任期及び再任、採用試験について ・会議、採用試験のスケジュールについて その他 ・館長の採用選考について ・館長の任期、異動、評価の検討について	承認 承認 承認

平成 24 年 11 月 20 日	第 2 回 人 事 委員会	議事 ・館長の任期及び再任、採用試験について ・会議、採用試験のスケジュールについて	承認 承認
平成 25 年 2 月 13 日	第 3 回 人 事 委員会	議事 ・主事の勤務評定について ・日田市公民館職員労働組合からの要求につ いて その他・館長の採用試験について	判定 承認

(3) 監査

開催年月日	開 催	付議事項	審議結果
平成 24 年 5 月 22 日	監 査	平成 23 年度事業報告 平成 23 年度決算報告	適正
平成 24 年 12 月 5 日	現 地 監 査	平成 24 年度上半期の事業に関する現地監査 (高瀬公民館、東有田公民館)	適正。但 し一部不 備事項の 改善指導
平成 24 年 12 月 6 日	現 地 監 査	平成 24 年度上半期の事業に関する現地監査 (前津江公民館、咸宜公民館)	

(4) 評議員・理事・監事による公民館視察及び研修

開催年月日	場 所	内 容	参加者数
平成 24 年 8 月 27 日	東有田 前津江 小 野	世代間交流グラウンドゴルフ大会 青少年「チャレンジ教室」 高齢者「こととい大学」	7 人
平成 24 年 8 月 30 日	熊本市	第 63 回九州地区公民館研究大会熊本大会	7 人
平成 24 年 9 月 18 日	三 花 西有田	幼児「ちびっ子サロン」 成人「遊食教室」(男性料理教室)	8 人
平成 24 年 9 月 27 日	咸 宜 光 岡	高齢者「すずめの学校」 成人「男の厨房」(男性料理教室)	4 人

(5) 館長会・主事会

	回数	場 所
館長会	13 回	各館巡回、中央公民館
主事会	20 回	中央公民館、各館

4 職員の状況

ア 事業年度中の職員の異動は、次のとおりである。

異動年月日	職 名	職員数	異動内容
平成 24 年 4 月 1 日	臨時職員	1	採用 (期限 3 月 31 日まで)

平成 24 年 9 月 21 日	館長	1	退職
平成 24 年 9 月 22 日	館長	1	採用
平成 25 年 3 月 31 日	館長	8	退職

イ 平成 25 年 3 月 31 日現在の職員の状況は、次のとおりである。(単位：人)

区分	館長	主事	事務 局長	事務 局員	臨時 職員	合 計		
						男	女	
地区公民館	20	20				40	35	5
事 務 局			1(1)	2	1	4(1)	2	2
合 計	20	20	1(1)	2	1	44(1)	37	7

* (1)は内数で市派遣職員数

5 事業の実施状況等

(1) 事業の実施状況

次の事業を実施した。

(ア) 日田市から指定を受けた公民館等の管理運営 (単位：人)

総利用者数	回 数	男 性	女 性	年間利用者数
		15,585	63,408	123,326
平成 23 年度	15,411	52,103	114,514	166,617

*総利用者数は、貸館、主催事業、共催事業による利用者の合計 (単位：人)

事業名	回 数	男 性	女 性	年間利用者数
貸 館	2,950	20,328	25,031	45,359
平成 23 年度	2,675	16,575	22,915	39,590

(イ) 市民に対する多様な学習機会の提供 *詳細は 11 ページの別表 1 ①～⑧+⑩の事業(単位：人)

事業名	実施館数	実施回数	登録者数	参加延べ人数
①幼児学習	10	132	—	3,286
②青少年学習【通年】	20	479	654	9,648
【単発】	14	230	336	4,296
③成人学習	20	511	1,013	6,632
④高齢者学習	20	451	739	7,208
⑤社会人権同和学習	20	134	—	3,561
⑥家庭教育学習	16	29	—	2,787
⑦環境学習	5	2	—	185

⑧学社連携	4	29	—	1,028
⑩自主学习教室	20	10,462	2,808	83,787
9事業	139	12,359	—	122,418
平成23年度8事業	136	12,296	—	113,826
(全館共同開催： 青少年国際理解事業) JICAタイム& 第2回理事長杯 クバーラ大会	20館 32チーム	(1)	—	(282)
平成23年度	15館24チーム	(1)	—	(162)

(ウ) 市民の学習成果の評価・発表・活用に関する事業*詳細は11ページ別表1⑨の事業(単位:人)

事業名	実施館数	実施回数	登録者数	参加延べ人数
⑨公民館まつり	15	20	—	9,374
ロビー作品展	4	17	—	1,763
平成23年度	14	14	—	10,986

(エ) 市民参加のまちづくりの促進に関する事業 *詳細は11ページ別表1⑩の事業(単位:人)

事業名	実施館数	実施回数	登録者数	参加延べ人数
⑩地域づくり活性化事業	17	139	—	7,820
平成23年度	16	118	—	7,350

(オ) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

I 広報活動 *詳細は11ページ別表1を参照

事業名	実施館数	発行部数	更新回数
公民館だよりの発行	20	180号	—
平成23年度	20	183号	—
ホームページ等の開設	20	—	572回
平成23年度	9	—	—

II 職員研修

研修名	主催	実施時期	参加職員数(人)		
			館長	主事	計
【教育機関等主催研修】 19回 社会教育関係基礎研修①	県教委	5月15日	48	84 2	132 2

森林環境学習指導者研修①	県教委	5月26日		1	1
社会教育主事等専門研修①	県教委	6月8日		15	15
公民館新任職員研修会	県公連	6月14日	8	2	10
森林環境学習指導者研修②	県教委	6月16日		1	1
公民館長・主事研修会	県公連	7月13日		1	1
社会教育主事講習	文科省	7月18日～8月10日		3	3
「おおいた学びの輪」ふるさと サポート講座（全5回）	県教委	7月21日～ 12月1日	22	4	26
九州地区公民館研究大会	九公連	8月31日	4	5	9
体験学習指導者養成講座	夜須青年家	9月15日～17日		1	1
子どもとメディアインストラクター養成講座(4回)	福岡県	10月11日～24日		1	1
大分県公民館研究大会	県公連	10月24日	12	13	25
人間関係プログラム指導者研修	県教委	10月26日～28日		5	5
公民館事業活性化研修	福岡県教委	11月13日	2	3	5
自然体験活動指導者養成研修	阿蘇青年家	11月23日～25日		1	1
社会教育関係基礎研修②	県教委	11月30日		4	4
体験的参加型学習研修	県教委	12月20日		3	3
社会教育主事等専門研修②	県教委	2月8日		12	12
広報力向上研修	県教委	2月21日		7	7
【館長会研修】 5回				<u>97</u>	<u>97</u>
県内の公民館の現状と施策	事業団	5月1日		20	20
人権教育講座①	市教委	7月2日		19	19
接遇研修	事業団	8月1日		20	20
人権教育講座②	市教委	9月3日		18	18
先進地視察（多久聖廟：多久市）	事業団	11月28日		20	20
【主事会研修】 7回				<u>135</u>	<u>135</u>
人権教育講座①	市教委	8月17日		15	15
先進地視察(北山少年自然の家・佐賀市)	事業団	9月18日		20	20
人権教育講座②	市教委	10月15日		21	21
人権教育講座③	市教委	12月17日		21	21
人権教育講座④	市教委	2月4日		19	19
ビジネスマナー研修	事業団	2月15日		19	19
人権教育講座⑤	市教委	3月15日		20	20
参加延べ回数・人数 31回	—	—		145	364
平成23年度 26回	—	—		125	325

シートNo.4

事業団評価チェックシート

事業目標		総合評価(自己評価)	達成度
A-0	【事業実施方針】 「日田市に根ざし地域に密着する公民館」 「市民に開かれ多くの市民が利用しやすい公民館」	地区公民館の指定管理者として、社会教育法、日田市教育行政実施方針及び指定管理協定に基づく管理運営を安定的かつ持続的に実施していくため、平成24年度事業から事業計画基本方針、事業評価点検制度を作成し、個別のかつ総合的な事業団の方針を示したことで、事業団全体の目的の達成に繋がるものとなった。	<input type="radio"/> イ 持続とさらなる向上が期待される <input checked="" type="radio"/> ロ ステップアップが望まれる <input type="radio"/> ハ 見直しが必要である <input type="radio"/> ニ 抜本的な見直しが必要である
A-1	安定的な法人運営に向けた基盤の確立	平成24年度中に評議員会6回(定時1・臨時5)、理事会9回(定例2・臨時7)、監査3回(決算1・現地2)を開催又は実施し、評議員・理事・監事の選任/事業計画/収支予算/事業報告/決算報告などの審査・決定を行い2年目で運営の基盤が概ね確立された。また館長会・主事会を意思決定機関に整理し現場からの提案を促す仕組みとした。	<input checked="" type="radio"/> イ 持続とさらなる向上が期待される <input type="radio"/> ロ ステップアップが望まれる <input type="radio"/> ハ 見直しが必要である <input type="radio"/> ニ 抜本的な見直しが必要である
A-3	職員の資質向上を図る研修事業の実施	文科省主催の社会教育主事講習で3名の主事が資格取得し主事22人中18人が有資格者となった。次に県教委・県公連などが教育機関が主催する19の研修に参加、市教委の人権教育講座さらに館長会・主事会の自主研修など延べ31回、364人が研修に参加し自己研鑽に努める仕組みが確立した。今後は他県の実践研究会に積極的に参加し、さらに事業団での実践研究発表会を主催することも必要である。	<input type="radio"/> イ 持続とさらなる向上が期待される <input checked="" type="radio"/> ロ ステップアップが望まれる <input type="radio"/> ハ 見直しが必要である <input type="radio"/> ニ 抜本的な見直しが必要である
A-4	公民館の支援	事務局においては、職員を青少年のキャンプや宿泊活動(7回)、天瀬公民館の高齢者事業(26回)に動員、さらにキャンプには看護師が同行(3回)するなど、事業実施体制及び安全管理体制の強化を図る仕組みが確立した。また事業計画や事業実施に関するヒアリングのほか適宜、指導・助言を行っており、支援の継続が必要である。 館相互の支援体制については、青少年のキャンプや通学合宿の相互支援を行っているが、今後はブロック体制を構築し相互支援や合同事業の開催について検討する必要がある。	<input type="radio"/> イ 持続とさらなる向上が期待される <input type="radio"/> ロ ステップアップが望まれる <input checked="" type="radio"/> ハ 見直しが必要である <input type="radio"/> ニ 抜本的な見直しが必要である
B-1	【乳幼児学習】 主催または地区社会福祉協議会との共催による子育て支援事業の実施	当初計画を上回る取組みにより利用者が増加している傾向にある。ただし振興局管内の5館では民生児童委員との連携による事業の創設が必要である。	<input type="radio"/> イ 持続とさらなる向上が期待される <input type="radio"/> ロ ステップアップが望まれる <input checked="" type="radio"/> ハ 見直しが必要である <input type="radio"/> ニ 抜本的な見直しが必要である
B-2	【青少年教室の推進】 通年または単発による青少年を対象とした体験活動等の青少年健全育成事業等の実施	これまで単発型事業であった5館を平成23年度途中又は平成24年度当初から通年型の事業に転換、また通学合宿の実施が5館に増えた結果、回数・人数ともに増加した。今後はさらに体験活動の促進と学習プログラムの充実にも努める必要がある。	<input type="radio"/> イ 持続とさらなる向上が期待される <input checked="" type="radio"/> ロ ステップアップが望まれる <input type="radio"/> ハ 見直しが必要である <input type="radio"/> ニ 抜本的な見直しが必要である
B-3	【成人学習の推進】 通年又は単発による一般の成人あるいは女性を対象としたセミナー等の実施	全館とも通年型の成人セミナーやパソコン教室に取り組んだ結果、回数・人数ともに増加した。ただし受講者の多くが女性でありさらに固定化の傾向が見られる。このような中に男性向けの料理教室が9館と増加傾向にある。今後新規参加者の確保と実際生活に即する学習メニューの充実にも努める必要がある。	<input type="radio"/> イ 持続とさらなる向上が期待される <input type="radio"/> ロ ステップアップが望まれる <input checked="" type="radio"/> ハ 見直しが必要である <input type="radio"/> ニ 抜本的な見直しが必要である
B-4	【高齢者学習の推進】 通年による高齢者を対象とした講座等の実施	1館を除いて通年型の事業展開が定着しており回数・人数ともに増加しているが、今後は開催形式を集合型に拘らず分散型も取入れたリスクールバスを活用するなど、参加機会の拡大と利便性の向上に努める必要がある。また参加対象を老人クラブに加入していない高齢者にも拡大する手立ても求められる。	<input type="radio"/> イ 持続とさらなる向上が期待される <input type="radio"/> ロ ステップアップが望まれる <input checked="" type="radio"/> ハ 見直しが必要である <input type="radio"/> ニ 抜本的な見直しが必要である
B-5	【社会人権・同和学習の推進】 人権意識の高揚のための事業の実施	当初の事業計画の開催回数を達成できていない館が10館あり、特に町内人権学習会への取組みが減少したため、前年度と比較し回数で25回・人数で664人と大幅に後退している。人権教育活動の推進は重点事項であり、平成25年度事業計画の回数・人数の達成は必須である。	<input type="radio"/> イ 持続とさらなる向上が期待される <input type="radio"/> ロ ステップアップが望まれる <input checked="" type="radio"/> ハ 見直しが必要である <input type="radio"/> ニ 抜本的な見直しが必要である
B-6	【家庭教育学習の推進】 家庭教育力向上を支援する講演会、例会等の実施	保育園・幼稚園・小中学校と連携し事業に取り組んだ結果、参加人数が増加したが、事業計画で計画しているものの実施していない館が4館あった。家庭教育力向上が求められる中において、平成25年度事業計画の回数・人数の達成は必須である。	<input type="radio"/> イ 持続とさらなる向上が期待される <input type="radio"/> ロ ステップアップが望まれる <input checked="" type="radio"/> ハ 見直しが必要である <input type="radio"/> ニ 抜本的な見直しが必要である

シートNo.4

事業団評価チェックシート

事業目標		総合評価(自己評価)	達成度
B-7	[環境学習の推進] 環境問題、環境保護に関する意識の高揚のための事業の実施	青少年を中心に水生生物調査を行ったり、地域挙げての美化運動、さらに通年で資源回収に取り組んでいるが、事業計画で計画しているものの実施していない館が4館あった。今日の課題である環境問題の学習を成人にも拡大し、併せて継続することが求められる。	<input type="checkbox"/> 持続とさらなる向上が期待される <input type="checkbox"/> ステップアップが望まれる <input checked="" type="checkbox"/> ハ 見直しが必要である <input type="checkbox"/> 抜本的な見直しが必要である
B-8	[公民館まつり] 生涯学習への意欲を高めるための学習成果発表会の実施	公民館まつりやふるさとまつりで学習成果の発表を行った館は15館で、5館はふるさとまつりが隔年開催などの事由で発表の機会がなかった。学習成果の発表は受講者の学習意欲を高揚させる機会となるので、まつりなどの催事に限らず日頃から館内に展示するなどの取組みにより機会の拡大を図る必要がある。	<input type="checkbox"/> 持続とさらなる向上が期待される <input type="checkbox"/> ステップアップが望まれる <input checked="" type="checkbox"/> ハ 見直しが必要である <input type="checkbox"/> 抜本的な見直しが必要である
B-9	[地域連携事業の推進] 地域に密着し地域の活性化を目指す事業の実施	世代間交流のスポーツ大会や音楽鑑賞、地域資源を活用したウォーキングや歴史学習、地域団体と連携した活動、婚活事業など、地域づくりへの参加の促進と地域の和をつくる事業に数多く取り組んだ。地域づくりは人づくりであり、リーダー育成に繋がる事業の展開が求められる。	<input type="checkbox"/> 持続とさらなる向上が期待される <input type="checkbox"/> ステップアップが望まれる <input checked="" type="checkbox"/> ハ 見直しが必要である <input type="checkbox"/> 抜本的な見直しが必要である
B-10	[自主学習教室の推進] 自主学習グループによる趣味等の講座の運営の支援	前年度と比較し教室数に変化はないが、登録者数が160人程度減少しており、特に振興センター管内館の減少が見られる。新規教室の育成のため住民のニーズ調査を行う必要がある。咸宜公民館ではこれまで教室数が多く主催事業の開催にも制約を受けていたが、一部が桂林公民館に移り施設利用に余裕ができた。	<input type="checkbox"/> 持続とさらなる向上が期待される <input type="checkbox"/> ステップアップが望まれる <input checked="" type="checkbox"/> ハ 見直しが必要である <input type="checkbox"/> 抜本的な見直しが必要である
B-11	その他	公民館は社会教育法に規定された施設であり、上記B-1～B-7の事業を確実に実施することが任務である。 事業計画基本方針で示した重点事項及び留意事項の実施状況は、・世代間の交流(11館12回)・郷土歴史講座(14館32回)・スクールバスの活用(7館22回)・タブレット型端末の活用(43回)を青少年/成人/高齢者などの事業に組んでいるが、地域の和づくり・郷土愛の育成・参加しやすい環境づくり・学習機器の活用をさらに拡大することが学習効果に繋がるものである。また、学社連携事業(4館29回)に公民館の人材を登用していくことが求められている。 公民館情報の提供の面では、ホームページの開設で向上しているが、各世帯向けには公民館だよりの内容の充実と回数を増やすことが必要である。	<input type="checkbox"/> 持続とさらなる向上が期待される <input type="checkbox"/> ステップアップが望まれる <input checked="" type="checkbox"/> ハ 見直しが必要である <input type="checkbox"/> 抜本的な見直しが必要である
C-1	[場の提供・支援] 利用者に対して、きめ細かいサービスを提供します	貸館利用者の利用に対し、空室情報を迅速かつ的確に伝達するため、日頃から台帳の整備に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/> 持続とさらなる向上が期待される <input type="checkbox"/> ステップアップが望まれる <input type="checkbox"/> ハ 見直しが必要である <input type="checkbox"/> 抜本的な見直しが必要である
C-2	[施設のホスピタリティやサービス] 誰もが気軽に利用でき、快適な時間を過ごせる場を提供します	誰もが気軽に利用できる公民館、気軽に立ち寄り情報の交換と活用ができる公民館の実現には、寄り合い談話ルーム、ロビーワーク、地域情報の集積が必要であるとともに、施設内の明るさや清潔さなど日頃の保守点検の励行に継続して努めていく必要がある。	<input type="checkbox"/> 持続とさらなる向上が期待される <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップが望まれる <input type="checkbox"/> ハ 見直しが必要である <input type="checkbox"/> 抜本的な見直しが必要である
C-3	[施設の維持管理] 住民の皆さんが、安全に安心して利用できる施設環境と運営体制を整えます	老朽化への対応など施設の保全及び管理に努めているなかで、公民館利用者による一斉清掃を実施している館もあり、公共施設かつ市民の施設としての公民館の環境整備を継続していく必要がある。また災害時の避難所に指定されている館では、関係機関などとの連絡体制を再点検しておく必要がある。	<input checked="" type="checkbox"/> 持続とさらなる向上が期待される <input type="checkbox"/> ステップアップが望まれる <input type="checkbox"/> ハ 見直しが必要である <input type="checkbox"/> 抜本的な見直しが必要である
C-4	その他		<input type="checkbox"/> 持続とさらなる向上が期待される <input type="checkbox"/> ステップアップが望まれる <input type="checkbox"/> ハ 見直しが必要である <input type="checkbox"/> 抜本的な見直しが必要である
D-1	[経営体制] 効率的で円滑な運営が行えるよう、スタッフ全員で取り組みます	キャンプや通学合宿の際に主催館の求めに応じ他館の職員が支援し、円滑な事業運営を行っている。	<input checked="" type="checkbox"/> 持続とさらなる向上が期待される <input type="checkbox"/> ステップアップが望まれる <input type="checkbox"/> ハ 見直しが必要である <input type="checkbox"/> 抜本的な見直しが必要である

シートNo.4

事業団評価チェックシート

事業目標		総合評価(自己評価)	達成度
D-2	[リサーチ] 市民ニーズの把握、地域との連携を通して、経営の質と効率を高めます	本年度3館が住民アンケートを実施しニーズの把握に努め、その結果を事業計画に反映する取り組みを行っている。各館の自己評価では、利用者の固定化(8館)、アンケート調査の必要性(7館)、利用しない市民や成人層へのアプローチの必要性(6館)が挙げられている現状であり、今後住民アンケートや参加者の感想の把握を行い、市民が求める事業の展開と既存事業の質の向上を目指す時期が到来している。	イ 持続とさらなる向上が期待される
			ロ ステップアップが望まれる
			ハ 見直しが必要である
			<input checked="" type="radio"/> ニ 抜本的な見直しが必要である
D-3	[経営努力] 効率的で円滑な運営が行えるよう、経営努力に務めます	運営費総額の内訳は、人件費を含む管理費は86%、活動費は14%となっている。財源は、市指定管理料が98%を占めており、自主財源は貸館使用料、振興センター及び天瀬2出張所の使用料、事業参加者負担金、他団体補助金などに限られている。今後、管理費については継続して節減に努め、活動費については有効活用はもとより公共団体及び民間団体の助成金の獲得への取組みにより財源の確保が求められる。	イ 持続とさらなる向上が期待される
			<input checked="" type="radio"/> ロ ステップアップが望まれる
			ハ 見直しが必要である
			ニ 抜本的な見直しが必要である
D-4	その他	地区公民館の指定管理者として平成28年3月31日までの協定を締結しているものの次期選定は約束されているものではない。今後市の政策方針、財政状況の変更・変化によっては現状の公民館体制が担保されているものではない。本団は公民館運営の専門団体としての優位性を保持し、市行政及び市民の期待に応えられる団体としての努力を怠ってはならない。	イ 持続とさらなる向上が期待される
			<input checked="" type="radio"/> ロ ステップアップが望まれる
			ハ 見直しが必要である
			ニ 抜本的な見直しが必要である

第2 決算報告書

平成24年度 一般財団法人日田市公民館運営事業団決算報告書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

貸借対照表

平成 25年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	8,373,886	6,017,479	2,356,407
流動資産合計	8,373,886	6,017,479	2,356,407
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金(基)	3,001,321	3,000,722	599
基本財産合計	3,001,321	3,000,722	599
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	3,001,321	3,000,722	599
資産合計	11,375,207	9,018,201	2,357,006
負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
正味財産の部			
1. 基金			
2. 指定正味財産			
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	11,375,207	9,018,201	2,357,006
一般正味財産合計	11,375,207	9,018,201	2,357,006
(うち基本財産への充当額)	(3,001,321)	(3,000,722)	(599)
正味財産合計	11,375,207	9,018,201	2,357,006
負債及び正味財産合計	11,375,207	9,018,201	2,357,006

正味財産増減計算書

平成 24年 4月 1日 から平成 25年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	599	722	123
事業収益			
利用料金収入	1,095,407	1,118,766	23,359
受取補助金等			
日田市指定管理料収入	255,166,106	240,186,722	14,979,384
補助金収入	100,000	517,000	417,000
受取補助金等計	255,266,106	240,703,722	14,562,384
受取負担金			
参加者負担金	4,662,515	3,129,633	1,532,882
施設維持管理負担金	596,678	330,678	266,000
受取負担金計	5,259,193	3,460,311	1,798,882
雑収益			
受取利息	7,892	6,616	1,276
雑収入	96,830	611,693	514,863
雑収益計	104,722	618,309	513,587
経常収益計	261,726,027	245,901,830	15,824,197
(2) 経常費用			
事業費			
事業費	34,835,192	0	34,835,192
給料手当	0	1,068,547	1,068,547
法定福利費	131,213,996	126,220,644	4,993,352
福利厚生費	18,734,098	17,713,850	1,020,248
旅費交通費	2,649,682	2,386,730	262,952
通信費	997,040	1,984,981	987,941
通信費	2,005,974	3,137,539	1,131,565
消耗品費	191,273	7,711,897	7,520,624
修繕費	6,271,354	1,120,678	5,150,676
印刷製本費	0	742,585	742,585
燃料費	1,467,423	728,666	738,757
光熱水料費	15,131,730	15,396,941	265,211
保険料	0	1,575,320	1,575,320
諸謝金	148,860	5,885,750	5,736,890
支払負担金	64,000	942,480	878,480
支払助成金	0	1,191,633	1,191,633
委託費	16,397,983	15,587,606	810,377
会議費	0	198,191	198,191
使用料及び賃借料	12,005,246	13,746,968	1,741,722
食糧費	0	960,051	960,051
交際費	0	68,000	68,000
手数料	244,591	283,262	38,671
車両費	0	10,301,508	10,301,508
事業費計	242,358,442	228,953,827	13,404,615
管理費			
役員報酬	515,000	405,000	110,000
給料手当	10,440,524	6,262,268	4,178,256
福利厚生費	261,879	130,382	131,497
法定福利費	1,413,382	662,219	751,163
交際費	20,615	0	20,615

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
旅費交通費	172,980	92,894	80,086
通信費	272,120	104,382	167,738
消耗品費	1,065,503	1,603,244	537,741
燃料費	59,086	0	59,086
光熱水料費	66,130	54,960	11,170
使用料及び賃借料	729,251	402,639	326,612
租税公課	132,900	26,600	106,300
支払負担金	2,000	0	2,000
委託費	1,139,433	966,613	172,820
手数料	642,170	740,217	98,047
会議費	25,404	19,198	6,206
車両費	0	359,891	359,891
登記手数料	52,202	0	52,202
予備費	0	14,715	14,715
管理費計	17,010,579	11,845,222	5,165,357
経常費用計	259,369,021	240,799,049	18,569,972
評価損益等調整前当期経常増減額	2,357,006	5,102,781	2,745,775
当期経常増減額	2,357,006	5,102,781	2,745,775
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	2,357,006	5,102,781	2,745,775
当期一般正味財産増減額	2,357,006	5,102,781	2,745,775
一般正味財産期首残高	9,018,201	3,915,420	5,102,781
一般正味財産期末残高	11,375,207	9,018,201	2,357,006
指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
基金増減の部			
基金受入額	0	0	0
基金返還額	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
正味財産期末残高	11,375,207	9,018,201	2,357,006

収支予算書

平成 24年 4月 1日 から平成 25年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入				
基本財産利息収入	1,000	1,000	0	
事業収入				
事業収入	965,200	965,200	0	
補助金等収入				
日田市指定管理収入	255,166,106	242,275,629	12,890,477	
民間補助金収入	100,000	442,000	342,000	
補助金等収入計	255,266,106	242,717,629	12,548,477	
負担金収入				
負担金収入	5,058,315	3,317,275	1,741,040	
施設維持管理負担金	596,675	0	596,675	
負担金収入計	5,654,990	3,317,275	2,337,715	
雑収入				
雑収入	78,514	106,892	28,378	
事業活動収入計	261,965,810	247,107,996	14,857,814	
2. 事業活動支出				
事業費支出				
事業費支出	35,435,829	33,734,492	1,701,337	
研修費支出	0	1,074,000	1,074,000	
給料手当支出	132,476,000	126,954,000	5,522,000	
法定福利費	20,114,000	18,460,000	1,654,000	
福利厚生費支出	2,944,000	2,905,000	39,000	
旅費交通費支出	1,003,620	0	1,003,620	
通信運搬費支出	2,010,497	2,033,697	23,200	
消耗品費支出	1,388,250	1,231,650	156,600	
修繕費支出	6,343,310	1,200,000	5,143,310	
燃料費支出	1,610,600	1,550,600	60,000	
光熱水料費支出	15,925,048	17,167,448	1,242,400	
諸謝金支出	187,000	0	187,000	
負担金支出	64,000	0	64,000	
委託費支出	16,612,423	15,659,538	952,885	
使用料及び賃借料支出	12,007,196	12,116,046	108,850	
手数料支出	259,825	254,525	5,300	
事業費支出計	248,381,598	234,340,996	14,040,602	
管理費支出				
役員報酬支出	545,000	400,000	145,000	
給料手当支出	10,603,000	6,359,000	4,244,000	
福利厚生費支出	278,000	190,000	88,000	
法定福利費	1,500,000	702,000	798,000	
交際費支出	30,000	0	30,000	
旅費交通費支出	178,000	110,000	68,000	
通信運搬費支出	300,000	110,000	190,000	
消耗品費支出	1,143,130	1,556,000	412,870	
修繕費支出	10,000	0	10,000	
燃料費支出	60,000	0	60,000	
光熱水料費支出	70,000	55,000	15,000	
使用料及び賃借料支出	742,990	408,000	334,990	
租税公課支出	135,000	75,000	60,000	
負担金支出	37,500	0	37,500	
委託費支出	1,147,000	1,092,000	55,000	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
手数料支出	703,000	698,000	5,000	
会議費支出	42,600	30,000	12,600	
車両費	0	370,000	370,000	
登記手数料支出	72,000	0	72,000	
予備費支出	2,004,471	1,162,000	842,471	
管理費支出計	19,601,691	13,317,000	6,284,691	
事業活動支出計	267,983,289	247,657,996	20,325,293	
事業活動収支差額	6,017,479	550,000	5,467,479	
投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	6,017,479	550,000	5,467,479	
前期繰越収支差額	9,018,201	3,915,420	5,102,781	
次期繰越収支差額	3,000,722	3,365,420	364,698	

収支計算書

平成 24年 4月 1日 から平成 25年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入				
基本財産利息収入	1,000	599	401	
事業収入				
事業収入	965,200	1,095,407	130,207	
補助金等収入				
日田市指定管理収入	255,166,106	255,166,106	0	
民間補助金収入	100,000	100,000	0	
補助金等収入計	255,266,106	255,266,106	0	
負担金収入				
負担金収入	5,058,315	4,662,515	395,800	
施設維持管理負担金	596,675	596,678	3	
負担金収入計	5,654,990	5,259,193	395,797	
雑収入				
受取利息収入	0	7,892	7,892	
雑収入	78,514	96,830	18,316	
雑収入計	78,514	104,722	26,208	
事業活動収入計	261,965,810	261,726,027	239,783	
2. 事業活動支出				
事業費支出				
事業費支出	35,435,829	34,835,192	600,637	
給料手当支出	132,476,000	131,213,996	1,262,004	
法定福利費	20,114,000	18,734,098	1,379,902	
福利厚生費支出	2,944,000	2,649,682	294,318	
旅費交通費支出	1,003,620	997,040	6,580	
通信運搬費支出	2,010,497	2,005,974	4,523	
消耗品費支出	1,388,250	191,273	1,196,977	
修繕費支出	6,343,310	6,271,354	71,956	
燃料費支出	1,610,600	1,467,423	143,177	
光熱水料費支出	15,925,048	15,131,730	793,318	
諸謝金支出	187,000	148,860	38,140	
負担金支出	64,000	64,000	0	
委託費支出	16,612,423	16,397,983	214,440	
使用料及び賃借料支出	12,007,196	12,005,246	1,950	
手数料支出	259,825	244,591	15,234	
事業費支出計	248,381,598	242,358,442	6,023,156	
管理費支出				
役員報酬支出	545,000	515,000	30,000	
給料手当支出	10,603,000	10,440,524	162,476	
福利厚生費支出	278,000	261,879	16,121	
法定福利費	1,500,000	1,413,382	86,618	
交際費支出	30,000	20,615	9,385	
旅費交通費支出	178,000	172,980	5,020	
通信運搬費支出	300,000	272,120	27,880	
消耗品費支出	1,143,130	1,065,503	77,627	
修繕費支出	10,000	0	10,000	
燃料費支出	60,000	59,086	914	
光熱水料費支出	70,000	66,130	3,870	
使用料及び賃借料支出	742,990	729,251	13,739	
租税公課支出	135,000	132,900	2,100	
負担金支出	37,500	2,000	35,500	

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
委託費支出	1,147,000	1,139,433	7,567	
手数料支出	703,000	642,170	60,830	
会議費支出	42,600	25,404	17,196	
登記手数料支出	72,000	52,202	19,798	
予備費支出	2,004,471	0	2,004,471	
管理費支出計	19,601,691	17,010,579	2,591,112	
事業活動支出計	267,983,289	259,369,021	8,614,268	
事業活動収支差額	6,017,479	2,357,006	8,374,485	
投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
基本財産取得支出				
定期預金預入支出	0	599	599	
投資活動支出計	0	599	599	
投資活動収支差額	0	599	599	
財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
予備費支出	0	-	0	
	0			
当期収支差額	6,017,479	2,356,407	8,373,886	
前期繰越収支差額	9,018,201	6,017,479	3,000,722	
次期繰越収支差額	3,000,722	8,373,886	5,373,164	

キャッシュ・フロー計算書

平成24年 4月 1日から平成25年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
事業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税引前当期一般正味財産増減額	2,357,006	5,102,781	2,745,775
2. キャッシュ・フローへの調整額			
小 計	2,357,006	5,102,781	2,745,775
3. 法人税等の支払額	0	0	0
事業活動によるキャッシュ・フロー	2,357,006	5,102,781	2,745,775
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
固定資産の増加額	599	722	123
投資活動支出計	599	722	123
投資活動によるキャッシュ・フロー	599	722	123
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	0	0	0
現金及び現金同等物に係わる換算差額	0	0	0
現金及び現金同等物の増減額	2,356,407	5,102,059	2,745,652
現金及び現金同等物の期首残高	6,017,479	915,420	5,102,059
資金範囲の変更に伴う調整額	0	0	0
現金及び現金同等物の期末残高	8,373,886	6,017,479	2,356,407

注：貸借対照表上の「現金及び預金」とキャッシュ・フロー計算書上の「現金及び現金同等物」との調整は以下の通りです。

項 目 名	前年度末	当年度末
貸借対照表上の「現金及び預金」 (1)	6,017,479	8,373,886
資金に該当しない「預金」 (2)	0	0
預入期間が3か月を超える定期預金 (3)	0	0
有価証券のうち、資金に加算した金額 (4)	0	0
現金及び現金同等物 (1-2-3+4)	6,017,479	8,373,886

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) キャッシュフロー計算書における資金の範囲

キャッシュフロー計算書における資金の範囲は、現金及び普通預金としている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金(基)	3,000,722	599	0	3,001,321
小計	3,000,722	599	0	3,001,321
合計	3,000,722	599	0	3,001,321

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

4. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

前期末		当期末	
現金預金勘定	円	現金預金勘定	8,373,886 円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	円
公社債投資信託等振替額	円	公社債投資信託等振替額	円
現金及び現金同等物	円	現金及び現金同等物	8,373,886 円

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金(基)	3,000,722	599	0	3,001,321
	基本財産計	3,000,722	599	0	3,001,321